

平成 22 年第 12 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 22 年 12 月 20 日 (月) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 15 時 30 分
3. 開催場所 加西市庁舎 1 階 多目的ホール
4. 出席委員 委 員 長 荒 木 貴 子
委 員 竹 本 武 志
教 育 長 吉 田 廣

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

教育次長	深 田 英 世
事務局参事	塩 見 善 則
学校教育課長	後 藤 倫 明
こども未来課長	前 田 晃
こども未来課主幹	後 藤 則 子
自己実現サポート課長	立 花 聡
青少年センター所長	柿 本 博 司
教育総務課長	深 田 秀 一
教育総務課主幹	中 倉 建 男
教育総務課課長補佐	千 石 剛

6. 付議事項

議案第 52 号 加西市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について
議案第 53 号 平成 23 年度 加西市立幼稚園の休園について
議案第 54 号 加西市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議に内容

議案第 52 号 加西市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について

議案第 52 号 加西市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について、加西市教育委員会会議規則の一部を改正する規則を別紙のとおり制定したいので、委員会の議決を求めるものです。現規則では、定例教育委員会は毎月 16 日の開催と決められているが、現状では、他の行事等により、この日に開催することが、非常に困難な状況にある。また、近隣市の状況を見ても、小野市、西脇市、加東市は、定例会の開催は、月 1 回と規定されているだけで日の指定はなく、三木市のみが第 3 水曜日に開催することと規定されている。

この改正により、従来の、教育委員会での周期が、開催月の 16 日から翌月の 15 日までとなっているのが、翌月の 1 日～月末となり、学校、公民館等の行事も、月毎に予定を組んでいることから、スムーズに運営できるとの提案説明をおこなう。

教育長より、これからは、色々な人が教育委員になる時代であり、個々の都合を聞いて教育委員会の開催を調整しなければならないこともありうる。また、教育委員会の開催を、広報等で市民に周知しており、この兼ね合いからも、16 日開催に限定することは、無理がある。また、教育長になる前に教育委員であった頃の経験では、教育委員会で報告された行事は、すでに終わっていることも多々あった。このようなことから、月毎の周期にし、それに併せ、教育委員会を開催した方が都合がよいと感じていたとの補足説明をおこない、原案どおり了承される。

議案第 53 号 平成 23 年度 加西市立幼稚園の休園について

議案第 53 号 平成 23 年度加西市立幼稚園の休園について、加西市立幼稚園の休園等に関する規程第 3 条 1 項の規定により、平成 23 年度休園幼稚園を下記のとおりとすることについて、委員会の議決を求めるものであり、休園する幼稚園は、北条東幼稚園で、定員 70 名に対し応募者数 10 人。富田幼稚園は、平成 17 年度から休園中で応募者なし、下里幼稚園は、定員 70 名に対し応募者数 6 人、以上規定により 3 幼稚園を休園するものと説明する。

教育長から、保護者等への説明はどの様にしているのかとの質問があり、北条東幼稚園の保護者説明会は、本日夜実施の予定。下里幼稚園では、先週の金曜日に実施済み。どちらも、休園に至った経緯、児童に対する今後の進路についての情報提供等を説明すると回答。

竹本委員より、休園の最終決定はいつかとの質問があり、翌年度の募集締切り日より、1 ヶ月程度経過しているので、本日の定例教育委員会で最終決定であると回答する。さらに、神戸新聞の続者の投書欄に、加西の男性の保護者から、先生もよく環境もよい幼稚園が、なぜ、閉園されるのかと言う記事を目にした。保護者の気持ちからすれば残念に思う、との意見。

教育長から、今年、初めて休園となる北条東幼稚園に募集された 10 人の保護者は、北条東幼稚園が開園しない可能性があることを知っているのかとの質問があり、すでに、周知できていると回答する。児童の進路については、同小学校区での運動会等の参加を考えれ

ば、他の幼稚園にいけば、それができなくなるので、殆んどが、同小学校校区である北条南保育所に行く可能性が非常に強くなると説明。なぜ、この園に応募される園児がこのように、少なくなるのか、との質問に対し、当小学校区の幼稚園入園該当人数が 71 名に対し、応募はわずか 10 名、この原因として、北条近辺には、選べる幼児施設が多くあり、分散してしまったことがある、と回答し、原案どおり承認される。

議案第 54 号 加西市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について

自己実現サポート課長より、議案 54 号 加西市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について、公民館長の職務、開館時間、休館日、使用許可の申請、使用料の減免等の内容を明確にするとともに、休館日は年末年始だけであるが、予約のない日曜日、祝日についても休館とする。職員は、基本的に土・日曜日は休館日ではないので、交代で休みを取っていると提案説明をする。

教育長より、使用者に対して、休館・開館日の詳しい説明文が必要である。土・日曜日に申し込みに来て、予約が無く休館していれば、市民サービスが低下する。ホームページでも掲載すれば良いと考える。休館日の周知に工夫し、申し込みがあれば、土日も開館することの記載が必要である。今後検討し、次回の教育委員会に再度提出のことに指示がある。

荒木委員長より、第 12 条の 6 の免除について、指定する団体は決めているのか、と質問があり、団体は決めておらず、その枠を確保していると回答する。

教育長より、使用料の減免をする団体について、館長が分からない場合はどうするのかと質問があり、内規で対応できると考えている、分からない場合は事前に協議していると回答する。また、減免団体の表記が必要であるし、館長の個人的な見解が無い様、内規をどこかに記述する必要があるとの意見。

また、荒木委員長より、現在の条例に使用料の項目はないのかと質問があり、使用料返還について条例に記載がある。施設整備の経過により多小の違いがあるが、今回の公民館条例が 4 施設にかかるため統一できると回答する。

以上、第 4 条の訂正を行なうため、継続審議とする。

9. 議決事項

議案第 52 号 加西市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について

原案どおり可決

議案第 53 号 平成 23 年度 加西市立幼稚園の休園について

原案どおり可決

議案第 54 号 加西市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について

継続審議

10. 報告事項

(1) 教育長の報告

教育長より、12月市議会に関して、質疑では加西市総合教育センターにかかる費用、北条中学校地震改築工事の請負変更契約、ホームベーカリーの購入などについて議論されたこと、一般質問では学校の先生の資質、小中一貫教育と学校適正規模、公立幼稚園・保育所の今後の方針、木造校舎の耐震診断、全国学力調査、人口対策と子育て支援、八王子神社の旧参道対策、中学校での給食、学校開放と利用者負担などについて質問があり、答弁したことを報告する。

また、学校における保護者対応として、保護者との相互理解における問題、現状、及び今後の対策に関すること、インターネット関連として、色々な書き込みサイト等に関する被害対策に関することを報告する。

(2) 教育次長の報告

教育次長より、第4回学校ありかた委員会をPTA方の傍聴ができるよう1月31日（月）の午後6時30分からコミセンで開催されることを報告する。

教育振興基本計画について、明日第4回目の審議会があり、最終の検討を経て、事務局で仕上げること、続いて、タイトルを「加西教育プラン」にするのか「ねひめ教育プラン」にするのか議論され、加西という言葉が入ったほうがいいということになり、最終的に「加西教育プラン」とすることとなったことを報告する。また、冒頭には教育委員長のあいさつ文を掲載したいことを報告する。

教育行政方針では、教育振興基本計画を受け、更に具体的なものを示していきたいこと報告する。

(3) 教育総務課長の報告

平成23年度予算要求については58項目あり、予算総額は18億円（人件費除く）、昨年度は要求ベースでは、北条中学校改築工事等があり23億円であったこと、また、平成20年度

は 14 億円 5 千万円、平成 21 年度は 14 億 3 千万円、平成 23 年度については、人件費を含め約 25 億円程度になる見込みであることを報告する。

(4) こども未来課長の報告

こども未来課長より、幼稚園、幼稚園入園予定者は平成 23 年度末の合計で 204 名となる見込みであり、そのうち幼稚園の保育所部門の希望者が 35 名で、幼稚園単独では 169 名、この内、北条東幼稚園希望を除き約 160 名が幼稚園に入園予定であると報告する。

保育所入所予定児童数の表から、白竜保育園が 23 年 4 月から認定こども園に移行するためにここでは人数計上されていないが、実数としては、継続と新規をあわせて合計 898 名が保育所に入る予定であり、実際には 100 名余りを加算し、約 1000 名が来年度保育所で保育を受ける予定、そのうち 236 名が新たに入園する児童であると報告する。

(5) 自己実現サポート課長の報告

成人式を 1 月 8 日（土）に開催し、受付時間は 12 時半から、式典は 13 時から始まる予定。一部は市が主催し、二部は新成人のスタッフからなる実行委員会が行う、2 部構成で、記念品には、得・とくカードを計画していると報告する。

また、市の方から新成人に対して、雇用対策の観点から市内企業の紹介や、市臨時職員の募集などの情報提供を行う予定で、これは、市のワーキンググループ 6 名と新成人の公募運営スタッフ 7 名で構成された検討会でこのような運営を検討していること、当日受付においては、来賓の方、市行政の方々に新成人を迎えていただくことなどを報告する。

11. 協議事項

(1) 報告事項の中から

○教育振興プランについて

荒木委員長と竹本委員より誤字等の指摘があり、修正することとする。

○保育所入所予定数について

荒木委員長より、北条西保育所は老朽化しており、定員 90 名に対し 96 名となっているが対応可能かとの質問があり、前田課長より、施設はもともと定員 150 名であるため可能と答弁する。教育長からは、安心・安全な施設の実現については、今後とも努力していくと答弁する。

○保護者の対応について

竹本委員より、保護者と先生との信頼関係については、先生の現状を知らながら、教育の

資質向上を行う必要があるとの意見があり、教育長より、昔と比べ、対応の幅が広がり、家庭の状況も変わってきている。多様な対応をどうするのか、また地元民生員との連携をどうするのか、検討が必要。学校の先生だけでは対応ができないこともあり、地域で子供を育てていきたいと答弁する。

荒木委員長より、学校においても、担当先生だけが抱えこまないようにしないといけないと意見があり、竹本委員からは、今後地域と関わって対応を行っていくことが大切との意見がある。

12. 教育委員の提案・報告

○新型インフルエンザについて

後藤課長より、新型インフルエンザの状況について、現在は流行の兆しはないが、季節性インフルエンザについては若干数ある。ただし、流行の兆しはない。感染予防に対しては、十分努めるよう通知している。また、ノロウイルスについても、同じく流行の兆しはないことなどを報告する。

13. 今後の予定について

- | | | |
|-------------|----------------|-------------------|
| ・第1回定例教育委員会 | 1月21日（金）10：00～ | 1階多目的ホール |
| ・教育委員研修会 | 2月17日（木）13：30～ | 小野市うるおい
交流館エクラ |
| ・第2回定例教育委員会 | 2月23日（水）10：00～ | 5階（大）会議室 |

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成22年12月20日

出席委員

（出席委員署名）